

## 平成27年（2015年）産業連関表作成基本要綱について

### 1 今回の編集作業における基本的な考え方

産業連関表作成基本要綱（以下「基本要綱」という。）は、当該年次の産業連関表を作成していく上での作業担当者のマニュアルとなるものである。

平成23年基本要綱においては、①産業連関表が、統計法に基づく基幹統計に指定されて初めて作成されるものであること、②CT推計の基礎資料の一つとして、経済センサス-活動調査が用いられるようになること、③J S I Cの改定により、部門の大幅な見直しが行われていることなどの理由により、構成及び記載の全面的な見直しが行われた。

しかし、平成27年基本要綱作成においては、①基幹統計である経済センサス-活動調査を引き続き活用するということは平成23年表と同様であり、また、②J S I Cの改定も小幅なことから、基本的には平成23年基本要綱の考え方を踏襲するものとする。

### 2 全体構成

- ◆序文 産業連関表とは何か
- ◆第1部 平成27年（2015年）産業連関表の作成の基本
  - 第1章 平成27年（2015年）産業連関表作成基本方針
  - 第2章 平成27年（2015年）産業連関表の作成基本フレーム
  - 第3章 平成27年（2015年）産業連関表作成基本方針に示された課題の検討結果及び平成23年表との相違点等
- ◆第2部 平成27年（2015年）産業連関表の作成手順及び作業内容
- ◆第3部 平成27年（2015年）産業連関表における部門分類
  - 第1章 部門分類表
  - 第2章 部門別概念・定義・範囲
- ◆付録 第1章 取引基本表の基礎理論
  - 第2章 産業連関分析のための各種係数の内容と計算方法
  - 第3章 我が国における産業連関表作成事業の沿革